



各助成金情報の詳細（資料請求・申請方法等）については、それぞれのお問い合わせ先にご確認頂くか、いちのせき市民活動センターにご相談ください。また、このほかにもセンターのホームページや情報コーナーに助成金情報がございます。どうぞご利用ください。

【5月から二次募集開始予定】 子どもの体験活動・読書活動を支援

for 非営利法人 任意団体

予告
活動経費
(謝金・旅費・雑役務
費、その他の経費)

「令和3年度子どもゆめ基金【二次募集】」 (独立行政法人国立青少年教育振興機構)
子どもを対象とする次の活動を行っている団体を支援します。①自然体験活動、②科学体験活動、③交流を目的とする活動、④社会奉仕体験活動、⑤職場体験活動、⑥総合・その他の体験活動、⑦読書活動
対象：公益社団法人、公益財団法人又は一般社団法人、一般財団法人、特定非営利活動法人、それ以外の法人格を有する団体、法人格を有しないが活動を実施するための体制が整っていると認められる団体
金額：1活動あたり申請額50万円以下 ※二次募集では市区町村規模の活動のみ
応募：【郵送申請】2021年5月1日(土)～6月15日(火) ※消印有効
【電子申請】2021年5月1日(土)～6月29日(火) ※17時締切
電話：0120-579-081 (フリーダイヤル平日9:00～17:45)



詳細はこちらから→

【5月から募集 (WEB) 開始予定】 文化財等の保存・修復・公開活用等を支援

for 地縁組織 非営利法人 任意団体

予告
文化財の保存・修復・公開活用に係る
直接経費

「文化財保護活動助成」 (公益財団法人朝日新聞文化財団)
指定文化財を中心とする人類共有の文化遺産を、将来の世代に継承していくために、美術・工芸品等の文化財の保存・修復・公開活用、史跡・考古資料等の歴史遺産の保存・修復・公開活用、これら文化財の環境保全等に関わる事業や活動を支援します。※自然物や自然景観は、指定文化財であっても助成対象外。
対象：原則として対象文化財を保有・継承・管理している日本国内の非営利法人（宗教法人、公益財団法人、学校法人などと、それに準ずる任意団体）及び地方自治体や町会・自治会
金額：1件あたり10万円から数100万円（年間助成金総額5000万円前後を予定）
応募：【郵送申請】2021年6月1日(火)～6月30日(水) ※必着
【電子申請】2021年5月15日(土)～7月5日(月) ※手続完了
電話：03-6269-9441



詳細はこちらから→

子どもたちへの環境教育活動&エコ・アクションを支援

for 幼稚園・保育園
こども園等

NEW
太陽光発電設備の寄贈・
環境教育プログラム備品
や素材の無償提供

「2021年そらべあスマイルプロジェクト」 (NPO法人そらべあ基金)
再生可能エネルギーの普及・啓発を通じた地球温暖化防止を目的とし、全国の幼稚園・保育園・こども園等を対象に、太陽光発電設備「そらべあ発電所」の寄贈、及び、園の環境教育活動の促進を支援します。
対象：幼稚園・保育園・こども園（公立・私立に問わず）など
寄贈内容：(1) 太陽光発電設備（4.95kW相当品）3基
(2) 環境教育プログラム「そらべあちゃんの日」のプログラム備品、素材の無償提供
締切：2021年5月7日(金) ※必着
(2021年7月にメールで連絡)
電話：03-3504-8166 (平日10時～18時、担当：田畠(たばた))



詳細はこちらから→

高齢者を対象とした活動や高齢者中心のボランティアグループの活動において継続的に使用する用具・機器類の取得を支援

for 満2年以上の実績を
有する任意団体

NEW
活動において継続
的に使用する用具・
機器の購入費用

「第38回 老後を豊かにするボランティア活動資金助成」 (公益財団法人みずほ教育福祉財団)
高齢者を主な対象として活動するボランティアグループ及び地域共生社会の実現につながる活動を行っている高齢者中心のボランティアグループに対し、活動において継続的に使用する用具・機器類の購入費を支援します。
対象：10人～50人程度のグループで、組織・運営に関する規約（会則）等が整備されていること、且つ、規約（会則）に定めるグループ名義の金融機関口座を保有していること。※サロンについては、サロン開催に関する規約ではなく、サロン運営を担うボランティアグループの組織・運営について定めた規約（会則）が必要。
金額：1グループにつき10万円を上限（助成は、計110グループ程度を予定）
締切：2021年5月21日(金) ※必着 (2021年7月末までに通知)
電話：03-3596-4532



詳細はこちらから→

地域福祉活動の実践や活動に向けてのチャレンジを支援

for

非営利法人

任意団体

NEW
活動経費
(調査研究費・会議費・
物品費・活動運営費・
雑経費)

「2021年度高齢社会助成(地域福祉チャレンジ活動助成)」(公益財団法人日本生命財団)

地域包括ケアシステムの展開、そして深化につながる次の5つのテーマのいずれかに該当する実践や活動に向けてのチャレンジ活動に対して助成します。①福祉施設や福祉・介護・保健・リハビリテーション専門職と地域住民の協働によるインフォーマルなサービスづくり、②認知症(若年性認知症を含む)の人、家族と地域住民がとむる安心、安全に暮らせる地域づくり、③人生の看取りまで含む生活支援、④高齢単身者、家族介護者を含めた複合的な生活課題に対する(家族への)支援、⑤高齢者、障がい者、子ども等全世代交流型の活動・就労の機会提供、社会参加づくり
対象:助成テーマにチャレンジする意欲があり、他の団体・機関、住民組織等と協働で活動する団体(活動の運営組織の構成員に申請団体以外のメンバーが参加していること)。法人格の有無は問わない
金額:1団体あたり2年間、最大400万(1年最大200万)

締切:2021年5月31日(月) ※当日消印有効(2021年9月文書で通知)
問合せ:06-6204-4013

詳細はこちらから→



高齢者向けに配食サービスを行っている民間団体を支援

for

非営利法人

任意団体

NEW
配食用小型電気
自動車の寄贈

「第19回配食用小型電気自動車寄贈事業」(公益財団法人みずほ教育福祉財団)

高齢者向けに配食サービスを行っている民間団体に対し、配食用小型電気自動車※(愛称:みずほ号)の寄贈を行います。※トヨタ車体(株)製の車両(コムスB・COMデリバリー)をベースとした、一人乗り小型電気自動車(ミニカー)

対象:高齢者を主な対象とし、原則として、1年以上継続して週1回以上、調理・家庭への配食・友愛サービスを一貫して行っている法人(非営利活動法人・社会福祉法人・出資持分のない医療法人、公益法人等)・任意団体を問わず非営利の民間団体 ※要推薦

寄贈内容:1団体あたり配食用小型電気自動車1台(13台を予定)
締切:2021年6月4日(金) ※必着(2021年7月書面で通知)
問合せ:03-3596-4532

詳細はこちらから→



マリンスポーツ活動や 水辺の環境に関する活動を支援

for

非営利法人

任意団体

個人

NEW
活動器材の支援(配備する
活動器材は、3力年間の
無償貸与。3年間の活
動実績により無償譲渡)

「2021年度新規海洋クラブ(B&G海洋クラブ)登録大募集!」(公益財団法人ブルーシー&グリーンランド財団)

新規海洋クラブ登録制度は地元の水辺でのスポーツ・自然体験活動を通じた子供たちの育成などの地域活動を行う団体を支援する制度です。登録団体には活動への支援として、活動器材(上限50~200万円)を配備します。新たに活動を始める新規団体(個人による申請)も対象です。

対象:マリンスポーツや環境学習等を推進する自治体・民間団体(すでに活動を行っている既存団体(NPO法人や任意団体など)。登録申請には別途条件あり)

金額:50万円~200万円まで
締切:2021年5月31日(日)
電話:03-6402-5314 (B&G財団 事業部 海洋センター・クラブ課)

詳細はこちらから→



【第25回の応募は2021年7月1日~8月31日を予定】 地球倫理の推進に貢献している団体を顕彰

for

非営利法人

任意団体

予告
「地球倫理推進賞」並びに「文部科学大臣賞」を授与。併せて副賞(百万円)を贈呈

「第25回 地球倫理推進賞」(一般社団法人倫理研究所)

教育・文化・医療・環境・地域開発などの分野において、地球倫理(人間対人間のみちを超えて地球的な視野を持ち、環境保全の実践を含めたグローバルな倫理)の推進に貢献している団体(自薦・他薦を問わない)を顕彰します。募集部門は国際・国内活動の2部門。

対象:各分野で活動している営利を目的としない団体で、5年以上当該活動を継続している団体
表彰:「地球倫理推進賞」並びに「文部科学大臣賞」、併せて副賞(100万円)を贈呈
応募:2021年7月1日(木)~8月31日(火)
電話:03-3264-2251

詳細はこちらから→



いちのせき市民活動センター

〒021-0881 岩手県一関市大町4-29 なのはなプラザ4F
電話:0191-26-6400 ファクス:0191-26-6415

せんまやサテライト

〒029-0803 岩手県一関市千厩町千厩字町149
電話:0191-48-3735 ファクス:0191-48-3736